

# 委員会調査報告書

令和5年8月17日

脱炭素社会調査特別委員会

## 1 はじめに

近年、地球温暖化の影響による異常気象が世界各地で発生しており、本市においても令和元年房総半島台風による暴風雨は市内全域に甚大な被害をもたらした。

この経験等を踏まえ、本市は令和3年9月1日に環境グリーン都市宣言を行い、2050年までに二酸化炭素等の温室効果ガスの実質排出量をゼロ（カーボンニュートラル）にしつつ、環境と経済が調和した持続可能な「環境グリーン都市」を目指すことを明らかにした。

同時に、カーボンニュートラル達成に向けた、本市の環境施策の指針となる、第5次地球温暖化対策等実行計画（事務事業編・区域施策編）の策定を進めることとした。

これを受け、君津市議会としても、地球温暖化対策に取り組むことは急務であると考え、同年12月に脱炭素社会調査特別委員会を設置し、本市の現状や課題を把握するとともに、先進地の取組を調査するための行政視察を実施するなど、本市に適応した脱炭素社会の実現に向けた取組等の調査研究を行ってきたところである。

以下、調査研究の概要について報告する。

## 2 調査活動の経過

No	期 日	活動別	内 容
1	R3. 12. 17	本会議	<b>議員発議による脱炭素社会調査特別委員会の設置</b> 委員10名 ・本市の脱炭素社会の実現に向けた取組等の調査研究を行う。
		特別委員会	<b>正副委員長の互選</b> 委員長 高橋 明 副委員長 松本 裕次郎
2	R4. 2. 28	特別委員会	<b>本市の取組状況について</b> 令和3年9月に宣言された環境グリーン都市宣言の内容について説明を受けた。 令和4年度から第5次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定に取り組み、併せて区域施策編も新たに策定する予定であるとの説明を受けた。
3	R4. 6. 14	特別委員会	<b>本市の取組状況について</b> 庁内の推進体制として、従来の副市長を委員長とした「君津市地球温暖対策推進委員会」を、市長を本部長とした「君津市脱炭素社会実現推進本部」へ組織改編を行

			<p>ったこと、また、地方創生人材支援制度を活用し、環境グリーンアドバイザーを登用した旨説明を受けた。</p> <p>第5次君津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）の対象範囲、計画期間、削減目標、策定期間について説明を受けた。</p>
4	R4. 6. 14	視察研修	<p><b>調査事項</b></p> <p><b>日本製鉄株式会社の二酸化炭素排出削減の取組について（日本製鉄株式会社技術開発本部）</b></p>
5	R4. 8. 31	特別委員会	<p><b>第5次君津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）及び新たな君津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定方針について</b></p> <p>計画策定の背景・目的、計画の期間、策定にあたっての基本的な考え方、策定の体制、策定のスケジュールについて説明を受けた。</p>
6	R5. 1. 23	特別委員会	<p><b>第5次君津市地球温暖化対策実行計画（骨子）について</b></p> <p>事務事業編・区域施策編の骨子（案）の内容について説明を受けた。</p>
7	R5. 2. 6～8	視察研修	<p><b>調査事項</b></p> <p><b>(1)間伐材等を利用した、木質系バイオマス発電所事業</b> （内子町バイオマス発電所 施設見学）</p> <p><b>(2)地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定先例地</b> （愛媛県新居浜市）</p> <p><b>(3)脱炭素先行地域選定先例地</b> （高知県梶原町）</p> <p>※詳細は、別添 視察報告書に記載</p>
8	R5. 4. 7	特別委員会	<p><b>第5次君津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）素案について</b></p> <p>計画の概要版をもとに、素案の内容について説明を受けた。</p> <p>提言書の作成スケジュールとして、計画に関する意見等を4月17日までに募集し、4月21日頃に提言書（案）を委員に提示、提言書（案）に対する意見を4月28日まで募集、5月12日に特別委員会を開催し、提言書の最終案を確認することとした。</p>

9	R5. 5. 12	特別委員会	<b>第5次君津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）素案に係る提言について</b> 提言書（案）について、本特別委員会からの提言として市長に提出することを確認した。
10	R5. 5. 12	提言	<b>提言書手交式</b> 第5次君津市地球温暖化対策実行計画の策定にあたり、市民にとってより分かりやすい内容とするための意見や脱炭素社会の実現に向けて様々な観点から出された提案をまとめた提言書を市長へ提出した。
11	R5. 8. 17	特別委員会	<b>第5次君津市地球温暖化対策実行計画の策定について</b> 完成した同計画の概要説明を受けた。 <b>委員会調査活動の報告について</b> 委員会の調査報告書について、意見交換、取りまとめを行った。

### 3 終わりに

本特別委員会は、まず初めに執行部から脱炭素社会の実現に向けた世界や我が国の動向、本市の「環境グリーン都市」を目指す上での取組について説明を受け、その後、第5次君津市地球温暖化対策実行計画策定に関し、進捗に応じて計画案の詳細な説明を受けてきた。

審査の過程においては、委員から、脱炭素に関する事業の実施における補助金の確保や本市の広大な森林を活用した再生可能エネルギーの推進、市の施設における環境に配慮した設備の拡充など、様々な提案が出された。

また、これまでの調査活動や脱炭素先進地への視察研修で得た知見をもとに、計画策定に対する意見や脱炭素社会実現への提案をまとめた提言書を市長に提出し、意見については計画案に反映されることとなった。

本市の脱炭素社会の実現には、今般策定された第5次君津市地球温暖化対策実行計画が広く周知、理解され、行政、市民、地域企業が目標を共有し一致協力するとともに、それぞれが行動変容を起こすことが不可欠であると考えます。

結びに、2050年カーボンニュートラルの達成に向け、今後、第5次君津市地球温暖化対策実行計画に基づく様々な取組が着実に進められることを期待するものである。

#### 脱炭素社会調査特別委員会 メンバー（R5.8月現在）

- ・高橋 明      ・松本 裕次郎      ・三浦 道雄      ・橋本 礼子      ・下田 剣吾
- ・野上 慎治      ・高橋 健治      ・宇野 晋平      ・齋藤 利生